

社協 鶴 二 だ よ り

(川崎・三ツ池・各務原)

第62号

平成30年3月

発行 鶴沼第二地区社会福祉協議会

編集 広報委員会

ハグループでのディスカッションから、出席者からだされた意見はおおむね以下のようです。

①周知徹底が不足

地区社協では、全戸へのアンケート調査、鶴二だより(全戸)によるPR活動はしているものの特に高齢者には、充分読まれていないのではないかと。自治会の



鶴二地区社協が活動している(住民お互いさま活動)は、「手助けをしてほしい」との申し込み件数が低い。これが実態であれば真に住みやすい地区であると言えるが、果たしてそうでしょうか。生きがいづくり講座を九月十日、コミュニティ炉畑で開催し、この活動を周知させ更に推進させることを主題として、グループワークをおこないました。

又、この日は五川会の大正琴の演奏もありました。

みんなで、ささえて、住みよい町
お互いさま活動
生きがいづくり講座

②自治会との連携

鶴二地区内のある自治会では、班長が何か月に一回「困ったことはありませんか」とお伺いして民生児童委員に相談して対応をしている。又、手助けができる人も、自治会の中の知っている人に頼むのがいいのではないかと。

以上、貴重な意見を踏まえ、地区社協としては、今後益々高齢化が進むなかで、「手助けをしてほしい人」の掘り出し対策と、自治会との連携体制を模索してまいります。

関係各位のご理解・ご支援・ご意見をお願い申し上げます。

住民お互いさま活動

ゴミ出し 話相手 庭仕事
囲碁・将棋・麻雀仲間が欲しい

日々の生活の中で手伝ってほしいことはありませんか?

地域の方々がお手伝いします

問い合わせ 各務原社会福祉協議会
野村 ☎058-383-7610

高齢者で満員御礼

クリスマス会は、十二月十七日にコミュニティ炉畑で開催しました。今年も、ピュアチェボールのマンドリンとギターの演奏と、岐阜各務野高校のパフォーマンスです。



コミュニティ炉畑の会場が満員になるほどの参加者のクリスマス会。第一部は海外でアマチュアの演奏会に参加したことのある、ピュアチェボールの演奏です。百万本のバラ・オーソレミオなど海外の名曲をはじめ、日本のさくら貝の歌等の歌詞はプロジェクターで映し出し、参加者が合唱し楽しみました。



第二部は、岐阜各務野高校のパフォーマンスです。頭と体を使った脳トレでは、指導する高校生が時々間違え失笑をかったりし、そんなことがかえって和やかな会場となりました。漢字クイズでは、正解者にはクリスマスプレゼントがもらえました。

フレアールかわさき誕生

ボランティアハウス

鶴二地区七番目のボランティアハウスが川崎町に誕生です。代表は島田真吾氏。会員約三〇名で、毎月第三水曜日、川崎公民館で開催しています。

世話人は、自治会関係者・民生児童委員等で八人です。

活動内容は、前半を大正琴などの演奏会やクリスマスなどのイベントで、後半は茶菓子とおしゃべりタイムです。

参加費二〇〇円

皆さん川崎公民館に来て、

トピックス



フレアール



ふれあい交流会は、十一月十九日に鶴二小体育館で開催しました。今年度の出演はかかみのキッズと、各務原太鼓保存会です。

合唱は、童心にかえり 太鼓で胸ゆさぶられる



かかみのキッズの歌とパフォーマンスでの、童謡・唱歌は、そういえばこんな日本のいい歌が、たくさんあったんだと思いだし、童心に帰りました。全国的に非常に高い評価を受けている、各務原太鼓保存会の勇壮な演奏に胸ゆさぶられ、子どもたちのエネルギー、そして感動をもらいました。



青少年育成市民会議と連携して開催する、子どもフェスティバルが、十月二十二日、鶴二小体育館で開催されました。中央中学校の吹奏楽部の演奏会です。

初々しい中学一・二年生の吹奏楽



三年生の高校受験準備期間のため吹奏楽部は一・二年生のみ、初々しさを感じさせる演奏会に、小学生児童・その小学生の保護者、吹奏楽部の保護者そして、高齢者の方々合わせて五〇〇人余りの来場者があり、吹奏楽を楽しみました。指揮者でもある吹奏楽部担当の先生からは、各楽器の説明もあり、それを聞く小学生の何人かは、数年後どれかの楽器を持つてこの場にいることでしょう。

近隣ケア研修会

七月九日、各務原区コミュニティセンターで、近隣ケアグループ研修会を開催しました。参加対象者は、自治会長・民生児童委員会・近隣ケア代表者の方々です。

前半ではボランティアハウスを代表して、カフェ近隣の活動発表と、近隣ケアグループを代表して、三ッ池東・各務原4東の発表がありました。

後半では前半の発表会内容を参考にしてのグループワークをおこない、近隣ケアグループは、ボランティアハウス・自治会・シニアクラブ・民生児童委員等の活動・役割を理解した上でそれらの団体と連携をして、見守り活動をしていこうという意見が出されました。



ボランティアハウスを知ろう

福祉座談会

ボランティアハウスの活動発表会を、八月六日にコミュニティ炉畑で開催しました。

自治会役員に、ボランティアハウスの活動内容を知ってもらうための発表会。フレア・イレかわさき・チャーム・あじさい・お茶の間1・将棋サロンの各ボランティアハウスの発表がありました。毎年入れ替わる自治会役員への活動紹介で、より多くの方々の理解が得られるであろうことが期待されます。



腹式呼吸は身体に良い

歌う健康法

近隣ケア研修会後半には、市出前講座(歌う健康法)を鈴木みどり講師を招き開きました。



腹式呼吸は、体をしっかり支える力がつき、軽スポーツをしている爽快感を味わえます。カラオケで実践すれば、しっかりとした芯のある声になり、発声や音程に安定感ができます。